

教員名	土屋 賢二 (TSUCHIYA Kenji)
所 属	文教育学部人文科学科形象分析学講座
学 位	文学修士 (1970 東京大学)
職 名	教授
URL/E-mail	kenji@cc.ocha.ac.jp

◆研究キーワード

哲学 / ギリシア哲学 / ウィトゲンシュタイン

◆主要業績

総数 (1) 件

◆研究内容

ウィトゲンシュタインの『論理哲学論考』
アリストテレスの倫理学
自由と決定論の問題

◆教育内容

講義：20世紀の分析哲学における言語哲学の紹介
講義：心身問題の解説
概論講義：哲学とは何か
哲学入門ゼミ：プラトンからデカルトまで
ゼミ：Kripke, Naming and Necessity
ゼミ：Wittgenstein, Blue and Brown Books
ゼミ：自由と責任

◆Research Pursuits

Study of Wittgenstein's Tractatus
Study of Aristotle's Ethics
Study of the Problem of Freedom and Determinism

◆Educational Pursuits

Lecture: Philosophy of Language in 20th Century
Lecture: Theories on Mind-Body Problem
Introductory Lecture: What Is Philosophy?
Seminar: Introduction & From Plato to Descartes
Seminar : Kripke, Naming and Necessity
Seminar : Wittgenstein, Blue and Brown Books
Seminar: Freedom and Responsibility

◆将来の研究計画・研究の展望

心の構造（理性、信念、意志、欲求、意図など）の研究と、「べきである」という倫理的命令の文法的解明により、「べきである」がどういう意味で可能かを明らかにしたい。

◆受験生等へのメッセージ

哲学は厳密に考えて答えを見つける学問です。使う道具は自分の頭だけです。ところが、人間の頭は厳密に考えるのが苦手です。歴史上、天才的な人でも間違いを犯してきました。普通の頭のわれわれが厳密に、先入観なしに、緻密にものを考えるには、大きい努力を払わなくてはなりません。入学直後は、さまざまな偏見や誤った信念をもっています。学部の4年間で、少しでも緻密に考える力をつけてもらいたいと思っています。